

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61100 物産宣伝推進事業費	予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
			款	6	商工費			ポイント				
			項	1	商工費			政策分野	5			産業・労働・プロモーション
			目	1	商工振興費			施策分野	(2)			商業・工業
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213			市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します					

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	市内の特産品の販路拡大や市内商工業の振興を図る。	概要	・高山市産業振興協会が実施する飛騨高山展等への補助金の交付 ・新作土産品及び推奨土産品の審査・公表、推奨土産品登録証紙によるPR等の実施
----	--------------------------	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R4) 705億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R4) 2,331億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

		R6			R7		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		16,856	14,479	16,130			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他()						
一般財源		16,856	14,479	16,130			
新規・拡充	主な事業内容						
	飛騨高山展の開催に対する助成	8,000	8,000	8,000			
	土産品振興奨励制度の推進	390	111	390			
	産業振興協会の活動支援	360	360	360			
	高山市産業振興協会の組織強化に対する助成	3,000	3,000	3,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額		13,200
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
9,442	9,440	9,440	△ 6,690	
9,442	9,440	9,440	△ 6,690	
査定額	説明			
5,000				
410				
360				
	R7事業終了			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・京王百貨店新宿店において飛騨高山展を開催(令和6年4月) ・名鉄百貨店において飛騨高山展を開催(令和7年3月) ・土産品振興奨励審査会を開催し、推奨土産品登録証紙や市ホームページ等により市民、観光客にPR 新作土産品審査会の結果(優秀賞2点、奨励賞2点) 推奨土産品の登録(新規10点、継続51点)
評価等	・関東、中部圏での飛騨高山展開催や各種イベントに参加するなど地域産品の販路拡大につなげた。 ・飛騨高山ブランドの認知拡大と販売促進を行うため、高山市産業振興協会によるオンラインショップのサイトの魅力、認知度の向上に向けた取り組みを進めた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課	・飛騨高山展開催に必要な経費を計上
予算要求	・土産品の推進に必要な経費を計上
ポイント	・産業振興協会の活動支援に必要な経費を計上

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	6	商工費		ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり								
	項	1	商工費		政策分野	5	産業・労働・プロモーション								
	目	1	商工振興費		分野別 施策分野	(2)	商業・工業			市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 暮らしの糧となる新しい「なりわい」を創出します				
担当課	商工労働部	商工振興課	内線	2213											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝統的工芸品産業等の伝統技術を守り伝えていくとともに振興を図り、市内産業全体の活性化を図る。	概要	・伝統的工芸品産業等の後継者育成に対する助成 ・飛騨伝統的工芸品産業振興協議会に対して負担金を交付 ・飛騨春慶連合協同組合及び飛騨一位一刀彫協同組合が行う事業に対して補助金を交付、原材料の共同購入資金を貸付 ・飛騨高山の名匠の認定制度の運用
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	41.6%		♪

2.事業の実施結果等(Do)

		R6			R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
歳出事業費 (職員人件費を除く)		36,635	34,212	38,505			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金、貸付金元金)	13,800	13,800	11,800			
一般財源		22,835	20,412	26,705			
新規・拡充	主な事業内容						
	飛騨高山の名匠認定の推進	638	385	660			
	伝統的工芸品産業・伝統建築の後継者育成に対する助成	18,720	17,950	23,670			
	原材料共同購入資金の貸付	13,800	13,800	10,800			
	伝統的工芸品産業団体等の活動支援	900	295	1,400			
	飛騨産漆生産に向けた取組み	1,900	1,192	1,400			
○ 1	伝統的工芸品の海外販路拡大への支援						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

		R8予算		実施計画額		42,000	
		要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)		
		48,777	48,675	48,675	10,170		
		8,800	8,800	37,800	26,000		
		39,977	39,875	10,875	△ 15,830		
査定額		説明					
		660					
		30,440					
		8,800					
		1,400					
		1,800					
		5,000					

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山の名匠認定 10名 伝統的工芸品産業技術修得研修者(後継者育成事業) 1事業所1人 伝統的工芸品由来産業技術修得研修者(後継者育成事業) 2事業所2人 伝統建築産業技術修得研修者(後継者育成事業) 12事業所15人 飛騨春慶連合協同組合、飛騨一位一刀彫協同組合に対する運営費の助成と原材料共同購入に対する貸付 飛騨の伝統的工芸品展の開催(令和6年11月) 飛騨漆の森プロジェクトによる漆山育成事業への支援(補助金) 市有林(漆山)の除伐による漆育成環境の整備(2回)
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 伝統的工芸品産業等の後継者育成事業補助金は、新たに伝統建築産業で2事業所5名、伝統的工芸品由来産業で2事業所2名を補助対象とし、後継者の確保につながるよう取り組んでいる。 飛騨高山の名匠認定制度については、より幅広い技能者を認定できるように制度の見直しを図った。今後本市の産業のさらなる振興と後継者の育成につなげていく必要がある。 飛騨産漆の確保および活用に向け飛騨春慶連合協同組合と民間事業者が主体的に連携して取り組む「飛騨漆の森プロジェクト」との連携した取り組みを促進した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、後継者育成事業補助制度の運用による後継者の確保や、飛騨高山の名匠認定制度による高度な技術を有する職人のPRと後継者の育成、伝統的工芸品展開催による製品の認知度向上を図る。 全国的に国内産漆の確保が難しい状況となっており、市内の関係団体等と連携した飛騨産漆の生成に取り組む必要がある。

5.令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課 予算要求 ポイント	<ul style="list-style-type: none"> 飛騨高山の名匠認定に必要な経費を計上 後継者育成事業の推進に必要な経費を計上 伝統的工芸品産業団体等が行う活動に対する支援に必要な経費を計上 飛騨産漆の生産の推進に必要な経費を計上 伝統的工芸品産業の後継者育成に対する助成に必要な経費を計上 伝統的工芸品産業の海外販路拡大への支援に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

主要事業個票(令和8年度予算)

事業名	61105 伝統的工芸品産業等振興事業費	区分	<input type="checkbox"/> R7新規	<input checked="" type="checkbox"/> R8新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工振興課
枝番・内容	1 伝統的工芸品の海外販路拡大への支援		<input type="checkbox"/> R7拡充	<input type="checkbox"/> R8拡充		款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業		項	1	商工費	内線	2213	
			<input type="checkbox"/>		目	1	商工振興費	作成年月	R8.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・伝統的工芸品(飛騨春慶)の海外での販路拡大に向けた取り組みを支援するため、専門知識を有する団体に業務を委託する。	概要	・伝統的工芸品産業PRのためのホームページ、プロモーション動画作成(多言語対応) ・国内外の見本市出展に向けた事前プロモーション活動の実施
----	---	----	--

[参考] R6決算(Do・Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R7当初予算(Action) R7.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R7決算(Do・Check) R8.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R8当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	5,000
主な経費	・委託料	
対前年度増減額(当初予算)		5,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	○伝統的工芸品販路拡大にかかるプロモーション活動に関する事業を委託 ・伝統的工芸品産業PRのためのホームページ、プロモーション動画作成(多言語対応) ・国内外の見本市出展に向けた事前プロモーション活動
[スケジュール]	R8.4月～ 契約・着手 R9.3月 ホームページ完成、業務報告書提出

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61110 商工会議所等助成事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	6	商工費		ポイント									
	項	1	商工費		政策分野	5	産業・労働・プロモーション			市長公約				
	目	1	商工振興費		施策分野	(2)	商業・工業							
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市内の事業者への経営指導、経営相談により、市内の商工業の振興を図る。	概要	・高山商工会議所の事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の事業費に対する助成 ・商工会の事業費に対する助成
----	---------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R4) 705億円		617億円
第2次産業の事業所数	(R3) 1,153件		-
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R4) 2,331億円		2,540億円
第3次産業の事業所数	(R3) 4,841件		-

2.事業の実施結果等(Do)

		R6			R7		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		30,212	27,664	30,410			
特定財源	国費()						
	県費(県委譲事務交付金)	130	102	102			
	その他()						
一般財源		30,082	27,562	30,308			
新規・拡充	主な事業内容						
	商工会議所の活動支援	1,700	1,159	1,700			
	商工会議所の相談事業に対する助成	3,920	3,918	4,110			
	商工会の活動支援	24,592	22,587	24,600			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額		30,500
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
33,797	33,300	33,300	2,890	
130	102	102	0	
33,667	33,198	33,198	2,890	
査定額	説明			
1,700				
4,120				
27,480				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・高山商工会議所の事業費、高山商工会議所が行う中小企業相談所の運営費に対する助成 ・商工会の運営費に対する助成
評価等	・中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援を行い、市内産業の活性化に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定 ・中小企業者の持続的な発展による市内産業の活性化のため、中小企業者の指導育成を行う商工会議所、商工会への支援産業を継続する。

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・高山商工会議所が行う商工振興対策事業及び中小企業相談所に必要な経費を計上 ・高山西・南・北商工会が行う経営改善普及事業に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61130 地場産業振興事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	6	商工費		ポイント										
	項	1	商工費		政策分野	5	産業・労働・プロモーション			市長公約					
	目	1	商工振興費		施策分野	(2)	商業・工業								
担当課	商工労働部	商工振興課	内線	2213											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨地域における地場産業振興および地場産業の健全な育成、発展を図る。	概要	・一般財団法人飛騨地域地場産業振興センターの管理運営に要する経費及び下記事業に対する助成 地場産業総合振興事業費 地場産業活性化対策事業費 地場産業振興事業推進費
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
「個性・魅力あるものづくりが行われ、工業が活性化している」と感じている市民の割合	41.6%		♪

2.事業の実施結果等(Do)

		R6			R7		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		23,174	23,149	23,673			
特定財源	国費()						
	県費(地場産業活性化対策事業費1/2、地場産業振興事業推進費1/2)	4,236	4,236	4,236			
	その他()						
一般財源		18,938	18,913	19,437			
新規・拡充	主な事業内容						
	地場産業振興センターの活動支援	23,174	23,149	23,673			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額		23,700
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
23,707	23,707	23,707	34	
4,236	4,236	4,236	0	
19,471	19,471	19,471	34	
査定額	説明			
23,707				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・飛騨・暮らしの工芸品展示会事業として、事業者7社と地場産品PRのための展示会を実施(R7年2月兵庫県神戸市) ・伝統的工芸品等のPRのための展示会を市内で開催(R6年11月 飛騨高山まちの博物館) ・地場産品普及開拓事業として、事業者6社と伝統工芸青山スクエアに出展(R6年12月 東京都港区) ・飛騨地域の優れたものづくりをPRするため、地場産センター1階において企画展を開催(3回) ・地域人材確保・養成事業として、ものづくり技能向上研修を実施(R6年8-R7年1月) ・飛騨の味まつりを春・秋2回にわたり開催(1回目:R6年6月、2回目:R6年10月) ・伝統工芸の後継者を育成するためのインターンシップ事業を実施(応募者50名の中から研修生1名を決定) ・上記事業実施のため、地場産業振興センターの運営等に対し助成
評価等	・飛騨地域地場産業振興センターが実施する地場産品展示・普及事業や地域人材確保・養成事業、地場産業活性化対策事業、地場産業販路開拓事業を支援することにより、地場産業の育成・発展に寄与した。
次年度以降の考え方(担当課)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・飛騨地域地場産業振興センターの活動支援に必要な経費を計上
---------------------	-------------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61145 中小企業融資事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	6	商工費		ポイント										
	項	1	商工費		政策分野	5	産業・労働・プロモーション			市長公約					
	目	1	商工振興費		施策分野	(2)	商業・工業								
担当課	商工労働部	商工振興課	内線	2213											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・市内中小企業の経営の安定を図る。	概要	・中小企業融資及び利子・保証料補給の実施 ・業況の悪化している事業者への利子・保証料補給の実施
----	-------------------	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R4) 705億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R4) 2,331億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6			R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,003,938	841,605	961,801			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(預託金元金)	710,000	556,200	760,000			
一般財源		293,938	285,405	201,801			
新規・拡充	主な事業内容						
	県融資制度に対する助成金	58,000	68,577	50,000			
	小口融資	351,870	291,047	395,600			
	経営安定特別資金融資	396,078	308,574	419,300			
	小規模事業者経営改善資金融資制度に対する助成	900	352	600			
	新型コロナウイルス対策融資に対する助成	185,080	162,563	90,200			
	原油価格・物価高騰等対策資金融資に対する助成	12,000	10,484	6,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action) (千円)

R8予算		実施計画額		896,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
972,801	972,801	972,801	11,000	
840,000	840,000	840,000	80,000	
132,801	132,801	132,801	△ 69,000	
査定額	説明			
42,000				
378,000				
522,100				
600				
30,000				
	R7事業終了			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> 市制度融資の借入に対する支援 利子補給 502件 保証料補給 258件 県制度融資の借入に対する支援 利子補給 723件 日本政策金融公庫融資の借入に対する支援 利子補給 30件 新型コロナウイルス対策 利子補給 875件 保証料補給 46件 原油価格・物価高騰等対策 利子補給 67件
評価等	<ul style="list-style-type: none"> 市制度融資の借入に対する利子・保証料補給、県・日本政策金融公庫融資に対する利子補給を行い中小事業者の経営支援を行った。 新型コロナウイルスの影響を受けた事業者への利子・保証料補給を行い、市内事業者の事業継続の支援を行った。 原油価格の上昇および物価高騰等により影響を受けた事業者が経営安定のために融資を受けた資金について利子補給による支援を行った。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、各種融資制度の借入に対する利子・保証料補給を行い、中小事業者の経営支援を実施する。 新型コロナウイルス感染症への対応として、過年度実行分の伴走支援型特別保証制度への利子補給を継続するとともに、条件変更時の追加保証料補給制度を実施する。 県制度原油価格・物価高騰等対策資金を利用した事業者に対して引き続き利子補給を実施する。

5.令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

担当課	<ul style="list-style-type: none"> 経営安定を図るための利子・保証料補給に必要な経費を計上 新型コロナウイルス対策融資の利子補給(債務負担)に必要な経費を計上 県融資制度に対する助成金(利子補給)に必要な経費を計上
-----	---

財務部査定の考え方	・要求どおり
市長査定の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61155 道の駅等管理事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	6	商工費		ポイント		市長公約			強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 農林畜産業において最強の産地、産品を創出します					
	項	1	商工費		政策分野	5				産業・労働・プロモーション					
	目	1	商工振興費		施策分野	(2)				商業・工業					
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・高山市の恵まれた自然、歴史、文化資源を生かし、都市との交流及び観光客の誘致並びに地域特産品の生産・販売により、地域の活性化を目指す。	概要	・「道の駅」機能による地域情報の発信と、「付帯施設」における特産品や地元野菜の販売等 ・清見地域で活動しているクラフト作家の作品の常設展示即売や各種イベント会場、地域の集会所としての貸館等
----	---	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6			R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		91,472	84,776	73,662			
特定財源	国費 (道の駅整備事業費)						
	県費 ()						
	その他(指定管理事業雑入(道の駅)、地方債 等)	20,472	19,078	18,672			
一般財源		71,000	65,698	54,990			
新規・拡充	主な事業内容						
	道の駅等の運営	91,472	84,776	73,662			
○ 1	道の駅の大規模改修						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action) (千円)

R8予算		実施計画額		74,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
154,477	150,272	149,272	75,610	
	34,500	34,000	34,000	
84,072	54,472	54,472	35,800	
70,405	61,300	60,800	5,810	
査定額	説明			
78,672				
70,600	継続費: R8～R9			

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・道の駅8駅を施設管理委託 ・道の駅付帯施設6施設及びウッドフォーラム飛騨を指定管理委託 ・施設の老朽化に伴う修繕工事の実施及び各種備品の更新 ・道の駅飛騨街道なぎさ地盤沈下にもなう地質調査業務委託
評価等	・地域の特産品の販売拠点として地場産業振興に寄与している。 ・一部道の駅付帯施設については、交通量や隣接施設等の状況を踏まえ、引き続き今後のあり方を検討していく必要がある。 ・飛騨街道なぎさ擁壁補強工事設計において必要となる敷地地盤の地質データ収集・分析のための調査を実施し、長期的に安全性を確保するための方策を決定することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	・地域の特産品開発、販売の拠点機能をもつ道の駅の機能は、ほかに類似する施設もないことから、今後も運営を継続していく。 ・施設の老朽化等により、経営に支障をきたす恐れもあるため、計画的に維持・修繕工事を行う。 ・飛騨街道なぎさについては、地盤沈下に伴う地質調査の結果を基に、地盤沈下対策として、擁壁補強工事を実施する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R6完了
- R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R7完了
- R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・施設の管理、老朽化による修繕、備品の更新に必要な経費を計上 ・飛騨街道なぎさの大規模改修に必要な経費を計上
---------------------	---

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・積算内容を精査

主要事業個票(令和8年度予算)

事業名	61155 道の駅等管理事業費	区分	<input type="checkbox"/> R7新規	<input checked="" type="checkbox"/> R8新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工振興課
枝番・内容	1 道の駅の大規模改修		<input type="checkbox"/> R7拡充	<input type="checkbox"/> R8拡充		款	6	商工費		
		<input type="checkbox"/> その他重要事業		項		1	商工費	内線	2213	
		<input type="checkbox"/>		目		1	商工振興費	作成年月	R8.2	

事業の目的・概要(Plan)

目的	・飛騨街道なぎさのリニューアルによる地域振興の拠点としての充実を図る。	概要	・設計監理業務委託 ・施設改修工事(外装改修、LED化、床改修、販売エリアレイアウト改修、レストランのオープンスペース化、キッズスペースの設置、空調設備改修 など)
----	-------------------------------------	----	---

[参考] R6決算(Do-Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R7当初予算(Action) R7.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R7決算(Do-Check) R8.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R8当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	70,600
主な経費	委託料	
	工事請負費	
対前年度増減額(当初予算)		70,600

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	道の駅「飛騨街道なぎさ」の大規模改修の実施 <input type="checkbox"/> 設計監理: R8.4~R9.7 <input type="checkbox"/> 改修工事: R8.10~R9.7
[スケジュール]	R8.4月~ 設計・管理業務 発注 (~R9.7) R8.9月 工事発注 R8.10月 着工 (~R9.7)

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61160 商工関係団体支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	6	商工費		ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり								
	項	1	商工費		政策分野	5	産業・労働・プロモーション								
	目	1	商工振興費		施策分野	(2)	商業・工業								
担当課	商工労働部	商工振興課	内線	2213				市長公約							

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済を支える中小企業をはじめ、産業団体や地場産業等の振興を図る。	概要	・飛騨木工連合会の事業に対する助成 ・発明くふう展、木工工作コンクール等に対する助成 ・産業団体等が行う自らの経済活動の維持と市内産業の活性化を図る事業に対する助成
----	-------------------------------------	----	--

総合計画等 主な指標		R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R4)	705億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R4)	2,331億円		2,540億円

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6			R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		1,240	767	10,730			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)						
一般財源		1,240	767	10,730			
新規・拡充	主な事業内容						
	各種団体等の活動支援	700	356	700			
	飛騨の家具フェスティバル開催に対する助成			9,400			
○ 1	酒米価格高騰に伴う酒蔵への助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action) (千円)

R8予算		実施計画額		10,800
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
10,700	10,700	25,700	14,970	
		11,000	11,000	
10,700	10,700	14,700	3,970	
査定額	説明			
700				
9,400				
15,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・発明くふう展の開催等に関する経費に対する助成 ・各種商工団体への負担金および補助金の交付
評価等	・各種商工関係団体の取り組み支援を通じて市内産業の振興に寄与することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市内の各種団体が自主的に実施する事業に対する助成に必要な経費を計上 ・飛騨の家具フェスティバル開催に対する助成に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・積算内容を精査 ・酒米価格高騰に伴う酒蔵への助成に必要な経費を計上

主要事業個票(令和8年度予算)

事業名	61160 商工関係団体支援事業費	区分	<input type="checkbox"/> R7新規	<input checked="" type="checkbox"/> R8新規	予算	会計	1	一般会計	担当課	商工振興課
枝番・内容	1 酒米価格高騰に伴う酒蔵への助成		<input type="checkbox"/> R7拡充	<input type="checkbox"/> R8拡充		款	6	商工費		
			<input type="checkbox"/> その他重要事業			項	1	商工費	内線	2213
			<input type="checkbox"/>			目	1	商工振興費	作成年月	R8.2

事業の目的・概要(Plan)

目的	・酒米が高騰していることを受け、飛騨地域の酒蔵の経営改善・生産基盤の強化を図るため、飛騨酒造組合に加盟する酒蔵に対し、飛騨三市(高山市、下呂市、飛騨市)による助成を実施する。	概要	・飛騨三市が合同で、飛騨酒造組合に加盟する12蔵に対し、令和8年度に限り助成する。 ・岐阜県産の原料米の酒造用原料米価格(R6価格とR7価格)の差の1/2以内(1蔵当たりの上限5,000千円)を飛騨酒造組合に助成する。
----	---	----	--

[参考] R6決算(Do-Check) R7.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

[参考] R7当初予算(Action) R7.3時点 (千円)

予算額	当初	
主な経費		
対前年度増減額(当初予算)		

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

R7決算(Do-Check) R8.8時点 (千円)

予算額	当初	
	繰越	
	補正等	
	最終	
決算額		
対前年度増減額(決算)		

R8当初予算(Action) (千円)

予算額	当初	15,000
主な経費	・補助金	
対前年度増減額(当初予算)		15,000

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合あり

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	
[スケジュール]	

事業実績、評価等	
[事業実績]	
[評価等]	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

事業内容、スケジュール	
[事業内容]	岐阜県産の酒造用原料米価格の価格差(R6とR7の価格差)を、飛騨酒造組合に加盟する酒蔵に対し助成(R8に限り実施) ・補助率 1/2以内 ・補助上限額 1蔵当たり5,000千円以内
[スケジュール]	4月～ 補助金申請 → 交付決定 → 補助金交付

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61165 地域経済戦略事業費				予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画		
	款	6	商工費	ポイント												
	項	1	商工費	政策分野		5	産業・労働・プロモーション	市長公約								
	目	1	商工振興費	施策分野		(2)	商業・工業									
担当課	商工労働部	商工振興課、雇用・産業創出課	内線	2213												

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・地域経済のヒト、モノ、カネの流れを客観的に把握し、産業構造など地域の特性や強みを活かした施策の実現につなげる。	概要	・産業連関表の分析結果などを活用した新たな産業施策の立案及び課題解決のための調査研究の実施
----	--	----	---

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
雇用者1人あたりの雇用者報酬(年間)	(R4) 4,115千円		4,300千円
就業者1人あたりの市内総生産額	(R3) 6,302千円		7,800千円
市際収支	-		-

2.事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6		R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)
		430	126	1,930		
特定財源	国費()					
	県費()					
	その他()					
一般財源		430	126	1,930		
新規・拡充	主な事業内容					
	課題解決に向けた専門家派遣、セミナー開催にかかる費用	430	126	530		
	新商品の開発等に対する助成			1,400		

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額		2,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
5,126	5,120	5,120	3,190	
5,126	5,120	5,120	3,190	
査定額	説明			
520				
4,600				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・本市産業・経済の課題把握と施策検討を行うため、市内流通実態調査の調査結果や懇談会での提言を「高山市産業振興計画」に反映した。 ・地域経済懇談会のあり方を見直し、アドバイザーは委嘱せず、課題等が生じるなど必要と判断した際に開催することとした。(1回)
評価等	・産業連関表の作成や地域経済懇談会等の結果を活かしながら、官民連携による施策の推進に取り組むとともに、令和7年度から5年間を計画期間とする「高山市産業振興計画」を策定したことで、今後の施策の方向性などを市民、事業者と共有することができた。
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・域外市場産業の成長に繋がるセミナー等の実施に必要な経費を計上 ・新商品開発等の推進に必要な経費を計上
---------------------	--

財務部 査定の 考え方	・積算内容を精査
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61167 中小企業新技術導入事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性		根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	6	商工費		ポイント									
	項	1	商工費		政策分野	5	産業・労働・プロモーション		市長公約	強く！～自然と向き合い暮らす強さ～ 便利で強い社会基盤を整備します				
	目	1	商工振興費		施策分野	(2)	商業・工業							
担当課	商工労働部 商工振興課	内線	2213											

1.事業の目的・概要(Plan)

目的	・中小企業の新技術・新生産方式の導入を促進し、商品・サービスの高付加価値化や生産性の向上を図る	概要	・市内事業者のデジタル技術活用による生産性向上に資する取り組みへの助成
----	---	----	-------------------------------------

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標

2.事業の実施結果等(Do)

		R6			R7		
歳出事業費 (職員人件費を除く)		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		8,360	8,360	9,000			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	4,000	4,000				
一般財源		4,360	4,360	9,000			
新規・拡充	主な事業内容						
	中小企業における新技術導入への支援	8,360	8,360	9,000			

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4.令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額		9,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
10,000	10,000	10,000	1,000	
10,000	10,000	10,000	1,000	
査定額	説明			
10,000				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3.令和6年度事業実績、評価等(Check) R7.8実施

事業実績	・デジタル技術を活用し、生産性を向上させる取り組み等を実施する市内事業者に対する助成(39件)	
評価等	・デジタル技術活用促進支援事業補助金の実施により、市内事業者のデジタル技術の活用促進に寄与し、生産性向上、人手不足への対応、働き方改革の推進につながった。	
次年度以降の考え方(担当課)	・デジタル技術の活用による、市内事業者の生産性向上、人手不足への対応、働き方改革への取り組みを一層促進するため、次年度以降についても補助を継続する。 ・機器購入に対する補助要件を緩和し、補助制度の活用を促進する。	<input checked="" type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R6完了 <input type="checkbox"/> R7完了予定

5.令和7年度事業実績、評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	<input type="checkbox"/> 維持・改善 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止検討 <input type="checkbox"/> R7完了 <input type="checkbox"/> R8完了予定

担当課 予算要求 ポイント	・市内事業者のデジタル技術の活用を促進する補助制度に必要な経費を計上
---------------------	------------------------------------

財務部 査定の 考え方	・要求どおり
市長査定 の考え方	・財務部査定のとおり

事業シート(令和8年度予算)

事業名	61180 事業承継支援事業費			予算	会計	1	一般会計	総合計画	重点戦略	方向性	2	地域活動や産業、福祉など様々な分野における人への投資	根拠計画	産業振興計画、過疎地域持続的発展計画	
	款	6	商工費		ポイント	(2)	地域の元気を支える、未来の担い手づくり								
	項	1	商工費		政策分野	5	産業・労働・プロモーション								
	目	1	商工振興費		施策分野	(2)	商業・工業								
担当課	商工観光部	商工振興課	内線	2213								市長公約			

1. 事業の目的・概要(Plan)

目的	<p>円滑な事業承継を推進することにより、市内事業者の有する技術や販路、ブランド力などの次代への継承を図る。</p>	概要	<p>・事業承継のための融資に係る利子・保証料の補給及び事業者情報の公開等により、市内事業者の円滑な事業承継及び事業承継を契機とした経営基盤の強化を支援</p>
----	--	----	--

総合計画等 主な指標	R6実績	R7実績	R11目標
第2次産業の市内総生産額(年間)	(R4) 705億円		617億円
第3次産業の市内総生産額(年間)	(R4) 2,331億円		2,540億円

2. 事業の実施結果等(Do)

歳出事業費 (職員人件費を除く)		R6			R7		
		最終予算	決算(a)	当初予算(c)	最終予算	決算(b)	増減(b)-(a)
		8,440	8,438	9,980			
特定財源	国費()						
	県費()						
	その他(飛騨高山ふるさと基金繰入金)	5,000	5,000	4,000			
一般財源		3,440	3,438	5,980			
新規・拡充	主な事業内容						
	事業承継関連制度融資等の借入れに対する助成	7,960	7,958	9,500			
	事業承継マッチングサイトの活用	480	480	480			
	事業承継の準備経費に対する助成						

※下段は主な事業内容を抜き出したものであり、計が歳出事業費に一致しない場合があります。

4. 令和8年度予算編成(Action)

R8予算		実施計画額		10,000
要求額	財務部査定額	市長査定額(d)	増減(d)-(c)	
14,100	11,500	11,500	1,520	
		8,000	4,000	
14,100	11,500	3,500	△ 2,480	
査定額	説明			
11,000				
500				
0				

※入札に影響するため公開に適さないなど、記載省略(※)する場合があります。

3. 令和6年度事業実績・評価等(Check) R7.8実施

事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継推進委員会を開催し、事業承継における課題等の情報共有及び意見交換を行った。 ・事業承継関連融資に係る利子・保証料の補給を行った。(保証料補給3件、利子補給23件) ・事業承継のインターネットマッチングプラットフォームに事業の承継を検討している事業所を掲載し、マッチングに努めた。
評価等	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継関連融資に係る助成制度を運用することで、市内事業者の円滑な事業承継に寄与した。 ・マッチングプラットフォームを活用することで、市内事業者の事業承継を支援した。
次年度以降の考え方(担当課)	<ul style="list-style-type: none"> ・円滑な事業承継を支援するため、引き続き事業承継関連融資に利子・保証料補給制度を運用し、支援する。 ・事業承継マッチングサイトを活用し、市内小規模事業者等の事業承継を推進する。

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R6完了
- R7完了予定

5. 令和7年度事業実績・評価等(Check) R8.8実施

事業実績	
評価等	
次年度以降の考え方(担当課)	

- 維持・改善
- 拡大
- 縮小
- 廃止検討
- R7完了
- R8完了予定

担当課	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継融資の利子・保証料補給に必要な経費を計上
予算要求ポイント	<ul style="list-style-type: none"> ・事業承継マッチングサイトへの高山市特設ページ掲載に必要な経費を計上 ・事業承継の準備経費に対する助成に必要な経費を計上

財務部 査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・精算内容を精査 ・事業承継の準備経費に対する助成については予算化を見送り
市長査定の考え方	<ul style="list-style-type: none"> ・精算内容を精査